

未来の印刷機

中根 康貴

1
ほくか、提案するのには、何にでも印刷できる印刷機です。例えば、紙がなくなってしまう時などに、ヤニール袋に印刷できたりや二千有時に活用できます。他にも、雲や空に印刷したり、動物に印刷したり、コンクリートなどにも活用できます。また、家の模様変えの時に、テーパーや壁に印刷して、季節に合った部屋にもできます。

2
もう一つ提案するのは、音声も印刷できる印刷機です。音声があれば、小さい物でも、ういうもりが印刷されていくんだ、とわかります。そして、この印刷機が一番便利になるのは、目の不自由な視覚障害者の方や、お年寄りの方です。街に、音声が付いた印刷が増えれば、視覚障害者の方や、お年寄りの方が街を歩くのが楽しみになると思います。そうすれば、音声が付いた印刷は、ユニバーサルデザインになり、バリアフリーにもつながる

3
と思います。

のり下、ほくか、何にでも印刷できる印刷機と、音声も印刷できる印刷機を提案します。